

岐阜県立恵那農業高等学校

学校長 水野 泰孝

学校住所 岐阜県恵那市大井町2625番地の17 電話 0573-26-1251

- 1 会議名 恵那農業高等学校 学校運営協議会 (第3回)
- 2 開催日時 令和7年1月28日(火)
- 3 開催場所 恵那農業高等学校 会議室
- 4 委員 大宮 康一 様 岐阜大学地域協学センター准教授
臼田 浩通 様 岐阜県立国際園芸アカデミー教授
岡庭 隆 様 保護司
小椋日南恵 様 えな「たべる」プロジェクトアドバイザー
楯 博子 恵那市立恵那西中学校長
伊藤 政之 恵那市立大井第二小学校長
田中 沙織 卒業生保護者
丸山 鮎美 在校生保護者

学校側	水野 泰孝 校長	丹羽 建一 教頭
	矢島 博光 事務長	水野 歩 教務主任
	野々目佳世 進路指導部長	河島 隆浩 生徒指導部長
	今井 章文 特別活動部長	野村 祐作 農場長

- 5 会議の概要
 - ・「課題研究発表会」の参観
 - ・スクール・ミッションの策定
 - ・マニフェスト・自己評価 結果報告

委員からの意見

- ・スクール・ミッションは、恵那農高の役割を良く現している。
- ・生徒には体験などの機会を大切にして、進路に関する思いを高めてほしい。海外研修の成果として、自分のキャリアプランのために大学へ行くと言った生徒の姿が素晴らしい。
- ・課題研究発表で、生徒が専門力を生かして「誰かの助けになりたい」と語っている点が大切である。さらに科学性の追求と、生徒相互の質問による練り合いがあると良い。
- ・専門的な学習があつてこそ、地元の大変な人材となってくれらると感じられる。中学生にとっては、「恵那農高で〇〇がやりたい」と思いをもち入学を目指す学校となっている。

6 会議のまとめ

第3回学校運営協議会ではスクール・ミッションを策定した。また海外実習派遣報告会、課題研究発表会の参観を通し、地域課題を解決する学びを通じて、専門高校生としてのキャリア教育が進

んでいることを確認した。次年度以降はスクール・ミッションの示す方向の具現にむけ、専門教育をさらに発展させたい。